

平均所得90万円

二十年後の日本国民の年間平均所得は九十万円となる。現在のアメリカ、ヨーロッパとほぼ同じ程度である。

田園都市が実現

農村地帯は、農業構造改善が完全に実施されて、農地は基盤の目的に整備され、基幹作物、畜産、果樹、園芸など、施設設備が近代化されて、商品農産物がコスト安に生産される。労働時間は、一日七、八時間となり、日曜、祭日は自家用車で家族そろってピクニックなどということになり、すばらしい農村田園都市が実現する。

一世帯に一住宅

住宅は、国民一世帯あたり一住宅を所有する。

あすへの道

また、社会保障制度の完備、年金制度の完全実施など。

20年後の日本

高度成長とすばらしい生活

土地購入資金、住宅建築資金のないものには、政府が借金をし、長期月賦で貸してくれる。一日七時間労働、週五日制となった勤労者はのびのびとレジャーを楽しむ。定年年数の伸びた人たちは安心して働き、レクリエーションをたのしむ。ガンの特効薬もつくられ、残っているのはカゼのウイルス菌の未発見のみである。経済の安定性に支えられた日本国民は高水準生活をおくり、科学、文化、スポーツにおいて、日本は世界のトップクラスを歩み、明るさにみちあふれた日本民族は、さらに明日への道を歩む。

防止装置や、原子カーの出現などが原因である。

力、ハエのぼく滅に

一戸当り300CCを散布

伝染病の発生時期となり、病原菌を運ぶカ、ハエ、ゴキブリのぼく滅のため、すでに薬剤散布を実施していることと思いますが、薬剤散布を行なうときは、次のことに注意して、むだのない、よい効果をあげて快適な生活ができるように努力してください。

薬剤散布の時期と使用法				その他	
実施月	日	1戸当り使用量	散布方法	散布時期	散布回数
5	1, 10, 20	1回に300cc	屋内20倍、屋外200倍で散布	屋内20倍、屋外200倍で散布	1回
6	"	"	"	"	"
7	1, 8, 16, 24	1回に400cc	屋内屋外とも20倍	屋内屋外とも20倍	1回
8	"	"	"	"	"
9	1, 10, 20	1回に300cc	屋内20倍、屋外200倍で散布	屋内20倍、屋外200倍で散布	1回
10	1, 10	1回 270cc	"	"	"
10	下旬から11月上旬	1回 290cc	越冬ハエの駆除	越冬ハエの駆除	1回

散布するときは、雨戸や障子をしめ、三〇分から一時間ぐらいいしめておき、この場合合人の中には、いらないこと、畜舎のエサ箱や家畜に直接薬剤をかけること、薬品の保管については、フタを完全に閉じ、タを完全にし

友の会員名簿

【瓦金】

- ◎石田・鈴木波子、鈴木敏子、鈴木はま、平塚よし、鈴木修、鈴木重美、◎弓張・広瀬、満男、広瀬佳枝、野村光弘、◎小嶋・鈴木貴一、岡野長徳、比企道弘、久保田常太郎、桜井虎松、比企正雄、桜井幸喜、鈴木昭、稲田和男、比企信夫、桜井五郎治、岡野雅雄、高野とも、比企栄次郎、◎岡野・石田いね、◎宇治会表・安達、◎布野・奥村せん、奥村利三
- ◎柴田・三浦清、市村俊雄、真家宜夫、青木重信、成田慎作、成田一男、成田良之助、柴山繁、真家哲一、杉山辰夫、郎、◎宿山崎上・久保田唯雄、山田寛、山田忠、島田敬治、山田武二、鬼沢友次郎、久保



会員のシンボル

農地報償の国債で融資が受けられる

農地報償の国債を担保にして融資を受けることができる。農地報償買収者国庫債券担保貸付制度ができるようになり、農地報償の国債を担保として融資を受けることができる。農地報償買収者国庫債券担保貸付制度ができるようになり、農地報償の国債を担保として融資を受けることができる。



弓弦の採種組合 4haを共同苗代

水稲の優良種子の確保をめざし、弓弦の採種組合（組合長石塚勝一氏）では、今年も共同苗代を行ない、立派な苗をつくりました。今年の採種は、「奥羽249号」という新品種で、面積は4haに及び、11名の組合員は一致協力して管理に励んでおります。採種されたたねは、全部県が買い上げるようになって、これから収穫まで管理が、なかなかたいへんです。町内の採種組合は、弓弦のほか次の組合が行なっています。◎長堀採種組合 奥羽249号2ha ◎中戸採種組合 日本晴4ha ◎小屋採種組合 日本晴1.2ha (写真は弓弦採種組合の共同たねまき)

国民35歳以上の人がいますぐ加入を

国民年金に加入してない三十五歳以上の人は、七月末日までに加入しないと、老令年金がもらえなくなります。未加入者、未納者のかたは、住民課の窓口で、加入の手続きをすませてください。

片言

いよいよ田舎がはじまり、本格的な農繁期。猫の手も借りない季節。だから農繁期に入ると留守の家が多い。空巣など防犯にはいつそうの注意が必要。俺の家は心配ない隣りのことまで考えてもらえるか。百姓の五月は戦争なんだ。だが防火防犯はひとことがわが身のことになるもの。隣り近所の協力がたいせつ。

大塚出身の友部さん 今年も高令者に贈りもの

「お願かけましよ加波山様の教育委員会へ贈りものも書かず子ども用の三色帽子五〇〇個が送られてきました。そして手紙には「これからの世の中をつくって行くのは少年です。ところが現在交通戦争がはげしく、その犠牲に少年がたかさんなっています。これからのたいせつな少年たちを交通事故から少しでも守るために三色帽子が役に立てば幸いです」と送ってきたものです。教育委員会では、少年たちを思う暖かい心の意に、七〇歳以上の高令者に贈りもので、この暖かい贈りものに、老人や部落の人たちがたいへん感謝しています。

俳句

- 菜の花に蝶の通ひ路定めなく 山崎 荒井 岳山
- 木の間より吹き上げらるる穢かな 瓦谷 桜井 紅霞
- ぼんぼりの傾き花の仕舞なり 東成井 小池 西保
- みちのくの伯父が呉れたる風車児は喜びてわれに見するも 細谷 金沢 翠柳
- 菜の花の匂ひただよふ夕暮れの畑よりかへるからだ疲れて 瓦谷 増子 久子
- 美しきつじ手折りてかへりくる女子ら見ゆ木の間がくぐりに 上曾 岡野 稔文
- 遠い都の息子に書いた母のカナ文字花便り 川又 前島 夢人
- あらぬ噂を鶴呑みにされて憎くや輪に輪をかける春 加生野 田村 華舟
- 友の輪轆を他山の石とされぬ心で曲る路 戸の内 白田 正源